

		※狩 獵 免 許			
		※損 害 の 賠 償			
		※放鳥獣獵区の区域の登録の有無			
		※許可捕獲等をした者等の該当者か否かの別			
※整理番号	網		※ 登 録 番 号	網	号
	わな			わな	号
	第1種			第1種	号
	第2種			第2種	号

狩 獵 者 登 録 申 請 書

福井県知事 様

年 月 日

写 真
申請前6か月以内
無帽、無背景
縦3cm×横2.4cm

住 所	郵便番号				
	電話番号				
ふ り が な				生 年 月 日	
氏 名				西暦 年 月 日生	

狩獵者登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩獵の適正化に関する法律第56条の規定により、下記のとおり申請します。

記

(1) 狩獵者登録を受けようとする狩獵免許の種類、使用する獵具の種類、免許を与えた都道府県知事名、狩獵免状の番号および交付年月日ならびに所持する免許の種類（第2種銃獵免許に係る登録の場合に限る。）

なお、第1種銃獵免許を受けた者が空気銃のみを申請する場合は、第2種銃獵免許に係る登録申請をすること（「第2種銃獵免許に係る登録」の□にレ印を付すこと。）。

免許の種類	使用する獵具の種類	免許を与えた都道府県知事名	狩獵免状の番号	交 付 年 月 日
☐ 網獵免許に係る登録	1 網	知事	号	年 月 日
☐ わな獵免許に係る登録	2 わな	知事	号	年 月 日
☐ 第1種銃獵免許に係る登録	3 ライフル銃 4 散 弾 銃 5 空 気 銃 〔圧縮ガスを使用するものを含む。〕	知事	号	年 月 日
☐ 第2種銃獵免許に係る登録	6 空 気 銃 〔圧縮ガスを使用するものを含む。〕	所持する免許の種類 ☐ 第1種銃獵免許 ☐ 第2種銃獵免許		
		知事	号	年 月 日

(2) 狩獵をしようとする場所

1 福井県の区域全部	2 放鳥獣獵区の区域
------------	------------

(3) 対象鳥獣捕獲員、施行規則第65条第1項第7号、第8号または第9号の該当者であるか否かの別（該当の□にレ印を付する。）

☐ 対象鳥獣捕獲員 ☐ 第7号（許可捕獲をした者）に該当 ☐ 第8号（許可捕獲等に従事した者）に該当
☐ 第9号（認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者）に該当 ☐ いずれにも該当しない

所属団体名 （支部名等）	注 狩獵団体に所属されていない場合は記入不要
-----------------	------------------------

(4) 免許の効力の停止の有無(有、無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合には、その停止の期間を記入すること。)					
免許の効力の停止の有無		1 有 2 無	停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで	
(5) 猟銃・空気銃所持許可証の番号および交付年月日(第1種銃猟免許または第2種銃猟免許の場合)					
第1種銃猟免許	☐ ライフル銃	猟銃・空気銃所持許可証の番号	号	交付年月日	年 月 日
	☐ 散弾銃				
	☐ 空気銃 〔圧縮ガスを使用するものを含む。〕				
第2種銃猟免許	☐ 空気銃 〔圧縮ガスを使用するものを含む。〕				
(6) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条に規定する要件に関する事項					
共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済の期間	
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間	
資産保有					
(7) 職業		収納証明書類貼付欄			
1 専門的・技術的職業従事者 2 管理的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 農林業従事者 6 漁業従事者 7 採鉱・採石作業 8 運輸・通信従事者 9 技能工・生産工程作業 10 単純労働者 11 保安職業従事者 12 サービス職業従事者 13 分類不能の職業 14 無職					
記入上の注意 1 文字は、楷書で明瞭に記入すること。 2 (1)は免許の種類欄の□にレ印を付すとともに該当する番号を○で囲み、(2)は該当する番号を○で囲むこと。 3 (7)は職業を具体的に記入し、職業の分類について該当する番号を○で囲むこと。 4 ※印欄には、申請者は記入しないこと。 備考 用紙の大きさは日本産業規格A4とする。					
狩猟者登録手数料		納入の方法			
☐ 1件	1, 800円	☐ 福井県猟友会領収書等 ☐ 手数料納付システム			
☐ 2件	3, 600円				
☐ 3件	5, 400円				
		【申込番号】手数料納付システム利用時に記入 			